

第 50 回記念全国高等学校選抜バドミントン大会中国地区予選会要項

- 1 主催 中国地区バドミントン協会・中国高等学校体育連盟・山口県高等学校体育連盟
- 2 主管 中国高等学校体育連盟バドミントン専門部
山口県高等学校体育連盟バドミントン専門部・山口県バドミントン協会
- 3 後援 山口県教育委員会・(公財)山口県体育協会・周南市教育委員会・(公財)周南市体育協会
山口新聞社
- 4 期日及び会場
 - (1) 開会式 日時 令和 4 年 1 月 7 日(金)11 時 50 分～
会場 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター TEL0834-28-8311
〒745-0851 山口県周南市大字徳山 427 番地
 - (2) 競技 日時 令和 4 年 1 月 7 日(金)12 時 30 分～ 8 日(土)・9 日(日) 9 時～
会場 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター
 - (3) 閉会式 日時 令和 4 年 1 月 9 日(日) 全競技終了後
会場 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター
- 5 競技種目 (1) 学校対抗 男・女 各団体戦
(2) 個人対抗 男・女 各個人戦(シングルス・ダブルス)
- 6 競技日程
 - 第 1 日目 1 月 7 日(金) 12 時 30 分～ 学校対抗
 - 第 2 日目 1 月 8 日(土) 9 時～ 学校対抗 個人対抗(ダブルス全試合)
 - 第 3 日目 1 月 9 日(日) 9 時～ 個人対抗(シングルス全試合)
- 7 競技規則
令和 3 年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程による。
- 8 競技方法
学校対抗の部はリーグ戦後、順位決定戦を行う。個人対抗の部はトーナメント方式による。
 - (1) 学校対抗は 2 複 3 単とし、複 1・複 2・単 1・単 2・単 3 の順で行う。
ただし、単 1 は複と兼ねられない。なお、運営上試合を並行して行うことがある。
 - (2) 個人対抗は単複兼ねることができる。
- 9 使用用器具
大会使用球は(公財)日本バドミントン協会第一種検定合格球とする。
- 10 参加資格
 - (1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校(中等教育後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
 - (2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技実施要項により大会参加資格を得たものに限る。
 - (3) 令和 3 年度(公財)日本バドミントン協会に会員登録したものに限り。
 - (4) 平成 15 年 4 月 2 日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技 2 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
 - (5) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - (7) 転校後 6 ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。
 - (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
 - (9) 全国大会の参加資格に準ずる。
 - (10) 参加資格の特例
学校教育法第 1 条に規定する学校以外の学校の参加については、中国高等学校選抜大会開催基準要項のとおりとする。
- 11 参加制限
 - (1) 学校対抗の部 ア 各県男女共 1 チームとする。
イ 1 チームの人員は監督 1 名・(コーチ 1 名)・(マネージャー 1 名)・選手 5 名以上 7 名以内 計 10 名以内とする。
選手変更がある場合は、監督会議の際届け出ること。
 - (2) 個人対抗の部 ア 各県男女共 4 複 4 単とする。
イ 主催県は上記の資格に 4 複を加える (8 複 4 単)。

1.2 参加申込

- (1) 申込方法 所定の申込用紙に記入捺印の上、各校、期日までに郵送と E-mail の両方で申し込むこと。
- (2) 申込先 〒751-0826 山口県下関市後田町四丁目1番1号 下関商業高等学校 河野強志
TEL(083)223-4278 FAX(083)235-3778
E-mail kouno.tsuyoshi@ysn21.jp
- (3) 申込締切日 令和3年11月19日(金)必着
予選が締切日以降にある場合は、予選終了後速やかに E-mail で連絡すること。
- (4) その他 各県専門委員長は、当該県の参加一覧表(学校対抗・個人対抗共)を別に至急 E-mail で送付すること。E-mail kouno.tsuyoshi@ysn21.jp

1.3 負担金

- (1) 各県高体連専門部負担金 各県 20,000 円
- (2) 参加料 ア.学校対抗 1 チーム 25,000 円
イ.個人対抗(単複重複しても) 1 人 2,500 円
- (3) 負担金は、令和3年11月19日(金)までに、下記の口座に振り込むこと。

指定銀行	山口銀行 山口支店 (店番043)
口座番号	普通 5066479
口座名義	大塚功司

1.4 表彰

- (1) 学校対抗戦の部 1~3 位まで賞状を、優勝校に持ち回りの優勝杯を授与する。
- (2) 個人対抗戦の部 1~3 位まで賞状を、優勝者に持ち回りの優勝杯を授与する。

1.5 宿泊

- (1) 宿泊は各校が宿泊施設に直接申し込むこと(弁当の斡旋もしない)。

1.6 組み合わせ

- (1) 学校対抗については、中国高体連バドミントン専門部委員長会議における組合せ方針に従う。
- (2) 個人対抗については、中国高体連バドミントン専門部委員長会議における組合せ方針に従って、同一県が同一ブロックにならないことを原則として、主管県一任とする。

1.7 諸会議

専門委員長会議 令和4年1月7日(金)10時~ キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター 会議室
監督会議 令和4年1月7日(金)11時~ キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター カルチャールーム

1.8 連絡事項

- (1) 競技時の服装は、相手または観客に不快な感じを与えないようなウェア・シューズを着用すること。白一色の着衣を使用する場合には、上衣は衿付き半袖、下衣については男子はショートパンツ、女子はショートスカート又はショートパンツとする。色付きの着衣を使用する場合及びシューズは、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。
- (2) 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び氏名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。ウェアの表示については、一部(公財)全国高体連バドミントン専門部独自の申し合わせ事項を加える。文字の大きさについては(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。

下関商業
山口(河野)

【上段:学校名(やや大きく)、下段:県名、文字の大きさは上段、下段ともに 6~10 cm】ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦20cm・横30cm程度の大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒い色または濃紺色とする。また県名の代わりに氏名でもよい。)

- (3) 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行うが、それ以後の責任は負わない。
- (5) 前年度の優勝校・優勝者は優勝杯を持参のこと。
- (6) 水分補給については、ふた付きの容器のものを使用すること。
- (7) 練習について
1月7日(金) 10時30分~11時30分 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター
8日(土) 8時 ~ 8時40分 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター
9日(日) 8時 ~ 8時30分 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター
- (8) 今年度の全国高等学校選抜バドミントン大会(令和4年3月24日~28日 於:栃木県宇都宮市)は第50回記念大会のため、学校対抗戦は各県代表1校で行われる。個人対抗については男女とも上位3複3単が出場権を得る。(個人対抗のみ同県でのダブルス2組・シングルス2名の出場も可)